



インターネット利用時の情報モラルについて講演する奥田さん=26日、新温泉町芦屋の浜坂高

ネットのリスクを解説

浜坂高 美方署員が講演

浜坂高(新温泉町芦屋)で26日、インターネットを利用する際の情報モラルな

どを学ぶ講演会があり、1〜3年生の約185人がインターネットに潜む危険や安心安全な利用方法について考えた。

個人情報流出や性犯罪など、インターネット上のトラブルが全国的に多発していることを受けて美方署

が企画。同署刑事生活安全課長の奥田剛央さん(38)が講師を務めた。

奥田さんは、インターネット上に写真や学校名などの個人情報を掲載すると、なりすましやストーカーなどの被害に遭う恐れがあると指摘。インターネット上でやりとりしていた相手に裸の写真を送ってしまった事案なども紹介し、「女性だけでなく男性も被害者になる可能性がある。(写真など)投稿したものは絶対に残ってしまうという認識を持って」と訴えた。

生徒会長で3年の岡野鉄平さん(17)は「自分も性犯罪に巻き込まれる可能性がある」と自覚した。自分の写真を撮ったり、送ったりしないようにしたい」と気を引き締めていた。(竹内涼子)